

科目名		授業形態	担当教員名	
精神障害作業療法 I		講義	淡路 大致	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 2 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>リハビリテーションは身体だけでなく、精神・心理的、社会的にも最大の回復を目指している。今、精神医療は病院医療から地域医療へ転換しつつある。このような時代背景の中で、作業療法士は大きな役割を担う。この授業では精神障害または精神問題について医療の現場でよく取り上げられる基本的な疾患についてその病態、疫学、治療などについて理解する。</p>				
授業の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各精神機能障害について正しく述べるができる。</li> <li>2. 各疾患の特徴を述べるができる。</li> <li>3. 各疾患患者に対し、作業療法士としてどのように関わるのかを自分の言葉で説明することができる。</li> </ol>				
授業計画				
回	内容			
1	精神科医療の歴史と現在			
2	精神障害分野の作業療法構造①			
3	精神障害分野の作業療法構造②			
4	自我と防衛機制			
5	統合失調症の作業療法①			
6	統合失調症の作業療法②			
7	気分障害の作業療法①			
8	気分障害の作業療法②			
9	神経症性障害の作業療法			
10	人格障害の作業療法			
11	摂食障害の作業療法			
12	精神作用物質の作業療法			
13	発達・知的障害の作業療法			
14	てんかんの作業療法			
15	器質性精神病の作業療法			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	70%	到達目標の達成度で評価する。		
レポート				
小テスト	30%	各講義前に確認テストを行う。		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
精神障害と作業療法 新版	山根 寛	三輪書店		
作業療法全書 作業療法治療学2 精神障害	日本作業療法士協会	協同医書		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				
小テストを行うため復習を行うように。				